

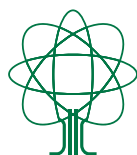
あなたのオフを、もっとスマイルに。

RESOL
リソルグループ

リソルホールディングス株式会社

〒160-0023
東京都新宿区西新宿6丁目24番1号
西新宿三井ビルディング12階

<https://www.resol.jp/>

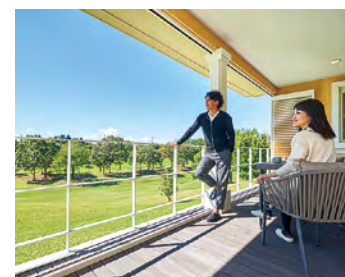


あなたのオフを、もっとスマイルに。

RESOL REPORT 2024

リソルホールディングス株式会社 第131期事業報告書

2023年4月1日～2024年3月31日



RESOL
リソルグループ

あなたのオフを、 もっとスマイルに。

リソルグループの使命

事業を通じて たくさんのスマイルづくりを実現

リソルグループのコーポレートスローガン「あなたのオフを、もっとスマイルに。」を我々の仕事のすべての価値基準としています。各事業を通じて、お客様に心から喜んでいただけるサービスを提供し、たくさんのスマイルづくりに努めています。革新的な発想と行動力で「いきがい・絆・健康・くつろぎ」を提供し、明るい社会づくりに貢献します。



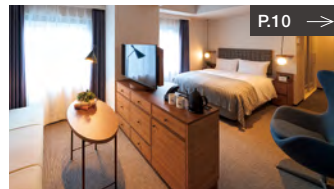
リソルグループの事業



P.07 →

リソルの森(CCRC)事業

グループの象徴施設である体験型リゾート「Sport & Do Resort リソルの森」で展開するリゾート・健康・スポーツ・アウトドアをテーマとした事業



P.10 →

ホテル運営事業

「物語のあるホテル」をコンセプトに、“リソルホテルズ”ブランドで女性・観光客・中長期滞在をターゲットとした“ツーリストホテル”を全国20ヶ所に展開



P.13 →

ゴルフ運営事業

顧客ニーズとゴルフ場の特性に合わせた運営スタイルで全国に18コース※を展開、フェアウェイフロントヴィラ事業を推進
※運営提携コース含む



P.15 →

福利厚生事業

グループシナジーの要、総合福利厚生サービス「ライフサポート倶楽部」で企業の「健康経営®」※を応援

※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。



P.16 →

再生エネルギー事業

ゴルフ場の土地や建物等に太陽光発電設備を開発し、売電と地産地消の2つの分野で展開、「地球にやさしい」企業グループを実践



P.16 →

投資再生事業

運営施設のバリューアップ型再生、ゴルフ場にヴィラを建設するリゾート型再生、ゴルフ場の再エネ転用等、独自ノウハウで最適に施設を活用するソリューションビジネス

Top Message



好調なインバウンドマーケットの拡大を見据えながら
ホテル・ゴルフ運営事業の更なる成長を目指します

代表取締役社長

大澤 勝

2023年度概況

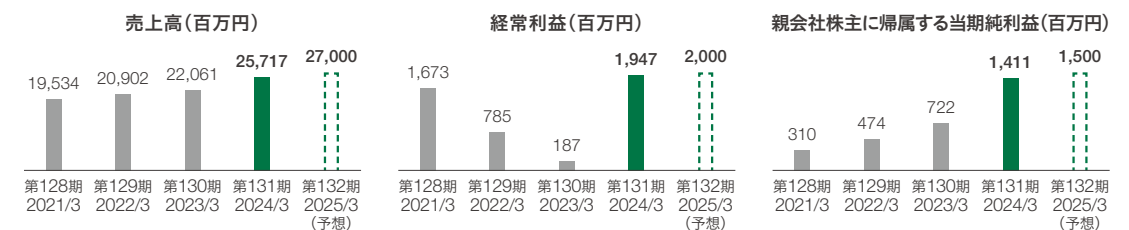
当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の法的位置づけが5類に変更され、経済社会活動の正常化が進み、一方で、資源価格等の上昇、中国経済や、中東地域をめぐる情勢など、国内外経済の不確実性に影響されながらも、漸進的な回復がみられました。当社グループを取り巻く環境においては、インバウンドマーケットの拡大が続くほか、国内旅行需要の好調、企業の人的資本投資拡大による研修需要の増加、健康意識の高まりによるスポーツ活動の広がりなど堅調な状況が続いています。

このような経営環境のもと、日本政府が『観光先進国』として掲げる「2030年にインバウンドを6,000万人」とする目標や、新たにゴルフを

始める若年層や女性、さらにゴルフプレーヤーの最大ボリュームゾーンである60代～70代の旺盛な需要などを背景に、施設の拡大やインバウンド需要・国内旅行獲得に向けたマーケティング施策、ワンランク上のサービス提供、上質化などで既存事業の成長を図りました。また、ゴルフコースに隣接した眺望抜群のヴィラでプライベート空間と開放感が同時に楽しめる“フェアウェイフロントヴィラ事業”、「滞在型貸別荘」を提案する“リソルステイ事業”、リソルの森内で新設準備を進めている“ペットヴィラ事業”など、新規事業の活動を加速させました。

同時に、グループの価値基準「あなたのオフを、もっとスマイルに。」と長期方針「3つのやさしい」（人にやさしい・社会にやさしい・地球にやさしい）の実践を徹底し、各事業においてサービス体制を強化してお客様の満足度向上を図りました。

業績ハイライト(連結)

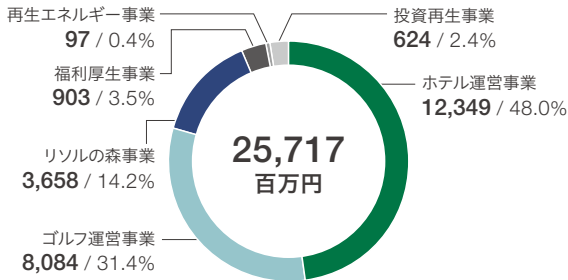


インバウンドゴルファーの獲得強化

新型コロナウイルスの感染拡大が終息し、ホテル運営事業は完全復活を遂げました。2024年3月の訪日旅行者数は308万1,600人と、単月で過去最高を更新し、初めて300万人を突破しています。政府は2030年までに訪日旅行者数を6,000万人にする目標を掲げており、私どもは「ホテル運営事業」はもちろんのこと、「ゴルフ運営事業」においてもインバウンド集客を強化しながら事業を拡大します。

コロナ禍においてゴルフは、密にならないスポーツとして人気を集め、20代～30代の若者にも大いに受け入れられました。同時に、“ゴルフは75歳で引退”が通説でありましたが、近年では80代でゴルフを楽しむ人が86万人にもおよぶことが2022年の調査（レジャー白書）で分かりました。現在、ゴルファーのボリュームゾーンは60代～70代なので、ゴルフを楽しむ年齢が上がることにより、今後のゴルフビジネスは順調な成長が期待できます。また、インバウンドゴルファーの獲得強化を図るために、「フェアウェイフロントヴィラ」の拡大や「ゴルフ&ステイプラン」の拡充を強化し、日本のゴルフ場の魅力を広めていきたいと考えています。さらに、前年度末から新たに運営を開始した4コースに加え、2023年9月から運営を開始した「入間カントリー倶楽部」が順調に稼働し、業績の向上に寄与しました。今後も戦略的なM&Aにより新規運営施設の開拓を強化していく所存です。

セグメント別売上高(百万円)



“ツーリストホテル”化の推進と多様化する宿泊ニーズに対応

ホテル運営事業は、「リソルホテルズ」ブランドを全国20ヶ所で展開していますが、女性・旅行者・中長期滞在をターゲットとした“ツーリストホテル”を目指し、新たなコンセプトとして「物語のあるホテル」を掲げました。「Design」(それぞれの土地に根差した文化や芸術をデザインに昇華)に加え、「Concierge」(体験価値の提供)、「Eatwell Breakfast」(管理栄養士監修の健康的でおいしい朝食)、「Relaxation」(ホテル本来の目的である“くつろぎ”を提供)を新たな強みとしたブランディングを図り、サービスや品質の向上に取り組んでいます。

別荘のシェア利用事業のリソルステイ事業は、「暮らすように泊まる。」をコンセプトに、1泊からのデイリーステイはもちろんのこと、5泊からのウィークリーステイ、30日からのマンスリーステイなど利用される方の目的に合わせて自由に選ぶことができます。最近ではインバウンドのお客様によるご利用が増えており、事業の伸びにつながっています。

グループのランドマーク施設である「リソルの森」では、「ゴルフ&ステイ」プランのインバウンド利用が好調です。さらに最近、社員のスキリングや、チームビルディング等を目的とした企業研修の利用が大幅に増えています。この秋には、プライベート温泉・ドッグランが全棟に完備されたペットヴィラ「Dear Wan Spa Garden」が開業する予定です。

独自の強みで福利厚生業界モデルの変革を目指す

昨年来、体制強化を図ったことにより成果が出てきたのが、福利厚生事業です。一般的な福利厚生のビジネスモデルと異なった補助金精算型のビジネスモデル(利用実績に応じて

補助金を精算・返金する透明性の高い料金体系)をはじめ、プラスユアチョイス・直営施設などの独自の強みを武器にしながら、メニューの拡充や新たなシステムの導入などで工夫を重ねてきました。特に、日本旅行に加えてJTBの商品も提供することで、福利厚生事業ではトップクラスの宿泊メニューを揃えました。また2024年10月からは、商品の検索システムを一新し、今までに比べて利用したい商品の検索がしやすくなります。

東証プライム市場上場維持について

2024年2月に当社は株式の流動性の更なる向上を図ることで、安定的かつ長期的に東証プライム市場の上場維持基準を満たすことを目的に株式売出しを行いました。東証プライム市場の上場維持基準である流通株式時価総額100億円に対し、当社は2023年3月末時点において98.6億円と求められる基準に近づく一方、経過措置終了後においては各基準を安定的に維持することが必須となることから、上場維持基準の適合に向けた取組みとして、本件売出しを実施することといたしました。

これにより2024年3月時点での流通株式時価総額は150億円超になり、東京証券取引所の審査の結果、東証プライム市場の上場維持基準に適合した旨の通知を受け取りました。

各種指標	2022年度実績	2023年度実績	2024年度計画
1株当たり配当金	50円	80円	90円
配当性向	38.4%	31.5%	33.3%
ROE ※1	5.3%	10.0%	10.1%
ROA ※2	3.1%	5.0%	5.2%
PBR推移状況	2.0倍	2.1倍	－
PER推移状況	36.9倍	21.4倍	－

※1 親会社株主に帰属する当期純利益/自己資本期首期末平均残高
※2 事業利益/総資産期首期末平均 ※3
※3 事業利益＝営業利益±投資再生損益±持分法投資損益



私どもの事業において、東証プライム市場上場は重要な意味を持ちます。現在、レジャー関連企業で東証プライム市場に上場している企業数は、当社を含めて数社に過ぎませんし、福利厚生事業においても、取引先様の多くが上場企業であることを考えると、東証プライム市場上場は、信頼感を高めるうえで大切だからです。また、2024年3月期において、期末配当を通年の50円から80円に増配させていただきました。今後も、業績向上を図り、配当金額の向上及び継続・安定的な配当、優待施策(利用施設の拡大他)の充実に努めます。

3つの「やさしい」の実践

サステナビリティ経営の根幹として掲げている長期方針「人にやさしい」「社会にやさしい」「地球にやさしい」の3つの「やさしい」のもと、気候変動を含む環境や人的資本・多様性などの社会課題を経営上の重要事項として捉え、持続的な社会の実現への貢献と中長期的な企業価値の向上を目指しています。一例として、グループゴルフ場においてソーラーカーポート事業を展開し「地球にやさしい」企業グループを実践しています。また、人材育成戦略として、女性社員の管理職登用、若手社員の希望職種への配置など、働き甲斐によるモチベーションを高めることで、お客様へのスマイルづくりへとつなげる社内環境整備に取り組んでいます。特に、当社子会社の社長は、多くが40代と若く、その力で積極的な経営を展開しております。これからの成長に是非、ご期待ください。

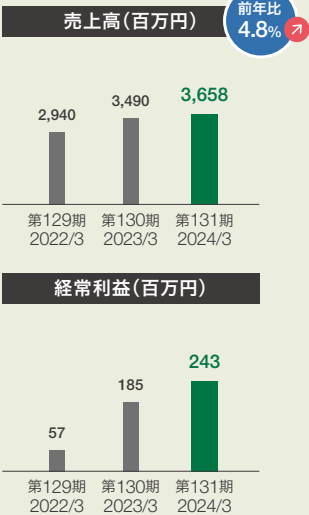
リソルグループの
サステナビリティ経営による価値創造

リソルグループは、「施設運営」と「再生ビジネス」の両軸で多角的に事業を展開しています。サステナビリティ経営の根幹として、長期方針「3つのやさしい(人にやさしい・社会にやさしい・地球にやさしい)」を掲げ、事業を通じて社会的価値・経済的価値の最大化に取組みながら持続可能な社会への貢献を今後も進めてまいります。



リソルの森(CCRC)事業

体験型リゾート運営事業／自然環境と強みを活かした不動産開発事業



短期的な取組み

当期(2024年3月期)の取組み

- － ゴルフ
 - ゴルフインパウンドの販売ルート拡大
 - 12月より真名ゲリー・プレーヤーコースにて開始したランチbuffetが好評となり来場増につながる
- － リゾート
 - 企業研修・インセンティブ旅行等の団体集客が増加したことにより、飲食・ショップ・エステ等の付帯収益も増加
- － 不動産
 - リソルの森のリゾートとしてのブランド価値向上に伴い土地区画やマンション販売が好調に推移

次期(2025年3月期)の取組み

- － ゴルフ
 - コース品質の更なる向上による顧客満足度上昇
 - ゴルフ&ステイのブランド化(インパウンドゴルファーの獲得、広告宣伝強化)
 - ゴルフ会員権販売強化(第7期販売開始)
- － リゾート
 - 企業研修やスポーツ団体受注の強化
 - ドッグヴィラ「Dear Wan Spa Garden」10月オープン
- － 不動産
 - ゴルフバケーションクラブの販売強化(16階プレミアムタイプが7月にオープン予定)

中長期的な取組み

運営部門の更なる売上拡大と新規事業の上積みにより安定収益基盤の構築を目指す

- － 「グランヴォー スパ ヴィレージ」の拡大(ケヤキガーデンに建築を計画)
- － フェアウェイフロントヴィラの開発(真名カントリークラブ周辺において計画)



「Dear Wan Spa Garden」(全10棟)2024年10月7日にオープン予定



大切な愛犬と特別なひとときを過ごす、
大自然に囲まれた
プライベート温泉付き宿泊エリアが誕生
＜プライベートドッグラン付き、ホテルクオリティのラグジュアリーヴィラ＞



部屋タイプ

プライベートヴィラは、5名様までのフォースルーム「VILLA fourth」(3棟・定員5名・部屋70m²・テラス44m²・専用ドッグラン160m²以上)と3名様までのツインタイプ「VILLA twin」(7棟・定員3名・部屋52m²・テラス44m²・専用ドッグラン135m²以上)の2タイプをご用意。全棟にプライベート温泉とデッキテラス、プライベートドッグランを完備。

※1室最大4頭まで同伴可能(ご宿泊1名あたり2頭まで、3頭目から有料)

お食事

愛犬とお部屋でお楽しみいただける豪華なお食事をご用意。ご夕食・ご朝食(モーニングBOX)ともお部屋にてご用意しているため、愛犬と一緒に、気兼ねすることなくプライベートな空間で快適にお過ごしいただけます。夕食は、インルームダイニングで房総の旬を堪能できる会席御膳プランか、プライベートテラスでのBBQプランをお選びいただけます。

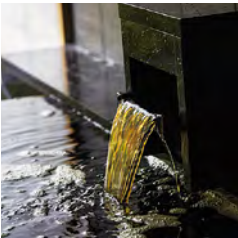
※愛犬用のお食事は、3種類・3サイズのメニューをご用意

Dear Wan Terrace

愛犬と過ごせるカフェを併設。ご宿泊の際は、「Dear Wan Spa Garden」エリア内にあるカフェ棟「Dear Wan Terrace(ディア ワン テラス)」で直接チェックイン/アウトが可能。緑に囲まれたテラス席で愛犬と心ゆくまでのんびりと過ごすことができます。

温泉

地下600mと浅い深度からふんだんに湧出する黒褐色のナトリウム炭酸水塩鉱泉で、とろみのある肌触りに癒され、湯上りも肌にうるおいを感じられる美肌温泉です。各棟備え付けのため24時間ご利用いただけます。



アメニティ・サービス

トイレ用シートやフードボウルなど、愛犬と快適にお過ごしいただくためのアメニティ・サービスが充実。

※客室には、見守りペットカメラをセット

会員制リゾートクラブ「ゴルフパケーションクラブ リソルの森」 ホテルトリニティ書斎の最上階(16階)のプレミアムスイートタイプ販売開始

会員制の特別室が年間30泊ご利用可能な所有権付き会員権「ゴルフパケーションクラブ」。販売好調につき、この度、満を持してホテル最上階の「プレミアムスイートタイプ」を販売開始。房総の雄大な自然を見渡す156m²のお部屋にはプライベートサウナも完備。まさにプレミアムな空間で贅沢なご滞在をお楽しみいただけます。

また、所有している物件以外にもリソルグループが展開している他の「ゴルフパケーションクラブ」住戸を相互利用可能です。



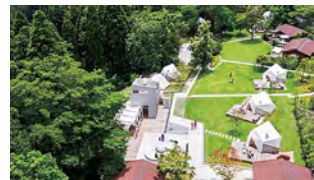
プレミアムスイートタイプ トリニティ書斎1604号室

間取り/広さ	2LDK・専有面積:156m ² ・定員:4ベッド最大6名
募集会員	10口(個人/法人 1口1名記名式)
販売金額	12,500,000円(税込) (内訳:物件代金 11,180,000円、 入会登録料 220,000円、修繕充当金 1,100,000円)
年会費	1口あたり 196,800円(税込)/年 (管理費、修繕積立金、施設維持費、クラブ運営費等)
宿泊利用権	年間30泊(占有利用日:年間5泊)
利用期間	無期限
権利形態	建物/共有持ち分による所有権 (対象住戸の12分の1) 土地/区分所有法上に基づく敷地権

※真名カントリークラブのゴルフ会員権には同時入会特別価格を設定

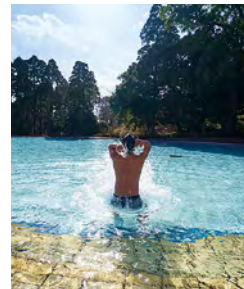
“グランヴォー スパ ヴィレージ”が、IFLA主催 「LANDSCAPE ARCHITECTURE AWARDS 2023」にて「Awards of Excellence」を受賞

グランピングエリア「グランヴォー スパ ヴィレージ」が、IFLA(国際ランドスケープアーキテクト連盟)主催の「LANDSCAPE ARCHITECTURE AWARDS 2023」において、「Built Projects - Cultural and Urban Landscape」部門における優秀賞「Awards of Excellence」を受賞。本賞は、アジア太平洋地域の優れたランドスケープアーキテクトに与えられる国際的な賞で、未来に向けた素晴らしい景観をつくる上で、ランドスケープアーキテクチャーの新たな可能性を見出すことのできる優れた事例に授与されます。



「ラク・レマン-LAC LEMAN-」エリアのプールサイドにバレルサウナ2棟新設！ プライベートサウナが楽しめる「貸切バレルサウナ90分付プラン」提供開始

バレルサウナとは、サウナ発祥の地のフィンランドに古くから伝わる樽の形にデザインされたサウナ小屋。国産ヒノキが使用された4人まで入室可能なバレルサウナの中には薪ストーブが設置され、セルフロウリュを備えた本格的なサウナ体験が可能。バレルサウナで身体の芯まで温まったら、サウナを飛び出しそのまま直接プールへ飛び込み、大自然ならではのアウトドアサウナ体験でととのう感覚が味わえます。

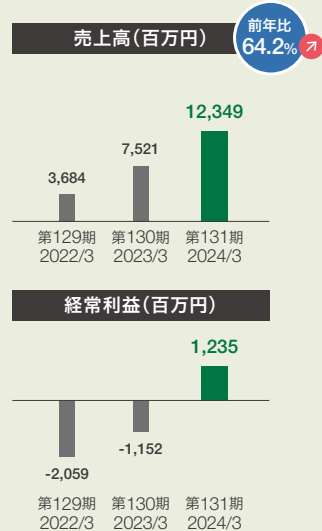


ホテル運営事業

ホテル宿泊施設、リゾート施設の運営・経営・コンサルティング事業



ホテルリソルスステイ秋葉原



短期的な取組み

当期(2024年3月期)の取組み

- 「ホテルリソルスステイ秋葉原」開業(2023.4.1)
- 「物語のあるホテル」でブランディング強化(ウェブサイトリニューアル)
- インバウンド需要の積極的な取込み(国ごとに合わせたプロモーション実施)

次期(2025年3月期)の取組み

- ブランディングの強化
 - ホテルリソルの強みを徹底的にこだった発信
- 直販比率の向上(会員再購買比率アップ)
 - オウンドメディア販売強化(WEB広告による自社HPの予約件数アップ)
 - 「リソルアプリ」会員の募集開始(スマートフォンを活用した販促強化)
 - 法人向け販売強化(個社別提案と定期情報配信)
- インバウンド需要の獲得をさらに加速
 - マーケットに合わせた国別対策の実施
 - 海外代理店への直接営業実施

中長期的な取組み

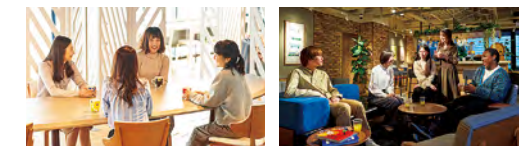
“ツーリストホテル”化を推進し、ブランディング強化

ツーリストホテルとは

女性・観光客・中長期滞在をメインターゲットとして、旅を彩る個性的な空間デザインや充実のサービスで高付加価値な旅を提供するホテル。ポジションはビジネスホテルよりも高単価で、シティホテルと同程度の評価を目指す。

施策一例

- 美味しく健康的なしっかりとした食事の提供
- ツーリスト向けの手厚いサービス・体験価値の提供
- 中長期滞在向け仕様・サービス
- ツーリスト向けのクローク



新規運営施設の開拓

事業拡大を目指し、新たな運営施設の獲得に向けた取組みを推進し、今後もホテル運営事業を積極的に展開。(中古ホテルや海外ホテル案件についても検討)

新コンセプトのもと“ツーリストホテル”化を推進し、
「リソルホテルズ」ブランドを構築

RESOL HOTELS

Hotel with a story「物語のあるホテル」

リソルホテルズは各地に根付く唯一無二の物語を紡ぎ出し、街の縮図となるべく生まれたホテル。土地に根ざした文化や芸術をリスペクトし、デザインへと昇華。それぞれのホテルが異なるデザインでお客様をお迎えます。



ブランドの特徴

Concierge

体験価値の提供

「観る・食べる・体験する・買い物する」をキーワードに、ホテルでの滞在をより充実したものにするサービスを展開。ホテル内での体験イベントの開催や、スタッフによる周辺情報の案内など、宿泊だけではなく「体験価値」を提供します。



「ホテルリソルトリニティ京都」でのイベント例

2024年5月にホテル内で日本文化に触れられるイベントを開催。日本最高齢の英語通訳案内士であるJoe岡田氏によるサムライショーや、本職の舞妓さんをお招きした「京の舞＆撮影会」といった京都らしい“和のエンターテインメント”を体験できるイベントで、インパウンドのお客様を中心に大好評いただきました。



Eatwell Breakfast

管理栄養士監修の健康的で美味しい朝食

“賢く、おいしく食べる”を合言葉に、お客様一人ひとりがより美味しく、より健康的に朝食を食べられるようメニューを開発しました。管理栄養士監修のもと、各メニューに配されたアイコンを目印に自身のカラダニーズに合わせた組合せやアレンジで、お楽しみいただけます。



Relaxation

ホテル本来の目的である“くつろぎ”を提供

自宅のようにくつろげる居心地のいい空間を目指し、オリジナルウェルカムアロマ・シューズオフスタイルの客室・オリジナルベッド・リビングロビーなど、リソルオリジナルのこだわりでくつろぎの空間づくりを行っています。



RESOL STAY

「暮らすように泊まる。」をコンセプトに
別荘のシェア利用事業を
「スイートヴィラ」シリーズで展開

新規成長事業「リソルステイ」

熱海・箱根・伊豆・那須・富士五湖・軽井沢を中心に
現在70施設超を展開中。今後も拡大を予定。

お好きな別荘地で「暮らすよう」に泊まり、誰もが自分らしい休暇を存分に楽しむ。
自由気ままな旅スタイル、リソルステイ。
週末旅行から長期滞在まで、手ぶらではじめる、わが家のような“別荘暮らし”です。
そんな憧れの時間に相応しい旅の住空間こそ、私たちのご案内する「スイートヴィラ」です。

過ごし方で選べる3つの滞在スタイル

別荘に“住まう”

Monthly

30日からの
マンスリーステイ

別荘で“暮らす”

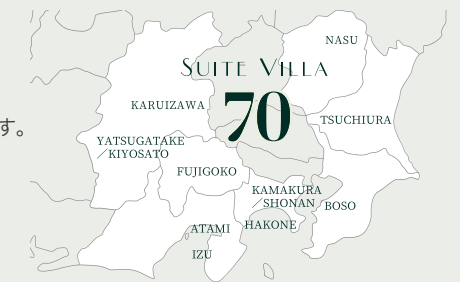
Weekly

5泊からの
ウィークリーステイ

別荘に“泊まる”

Daily

1泊からの
デイリーステイ



人気のリゾートエリアで
自由気ままな別荘ステイ

2023年度に増えた施設（一例）



伊豆高原 オシャンテラス



コスタセラロカ 真鶴



オシャンフロント三浦海岸



GRANVIEW南房総



那須高原Doggy's オハナ



熱海オシャンハウス



那須高原ロク Moi Moi



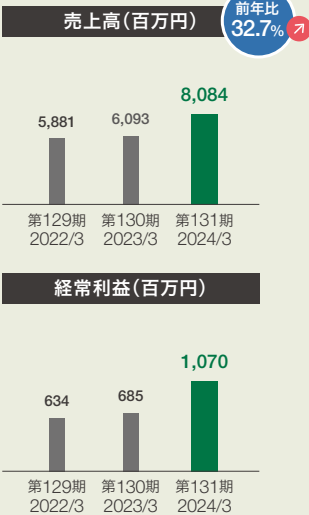
伊豆高原 みかんの花咲く白い家



熱海桃山

ゴルフ運営事業

ゴルフ場の運営・経営・コンサルティング



短期的な取組み

当期(2024年3月期)の取組み

- コースの上質化及び接客サービスの向上で単価アップに成功
- 「入間カントリー倶楽部」を運営開始(2023年9月1日)
- 新規取得コースの会員権販売が順調に推移(関西カントリークラブ・三木よかわカントリークラブ)

次期(2025年3月期)の取組み

- 単価アップ施策の強化(サービス向上による評価UP)
- インバウンド集客強化(サイン・メニューの外国語対応)
- シニア・レディス向けのティグランド改善(新設・増設)
- 女性客の獲得強化(女性来場比率1%アップ)
- 会員権販売強化(会員権が売れるコースづくり)
 - コース品質向上・接客サービス向上
 - ハード面の改修・美味しい食事の提供
- フェアウェイフロントヴィラ集客強化(スパ&ゴルフリゾート久慈・瀬戸内ゴルフリゾート)

中長期的な取組み

フェアウェイフロントヴィラの拡大

大熱海国際ゴルフクラブにおいて新規計画
富士山とフェアウェイの眺望が堪能できるワンランク上の高級リゾートを展開予定 ※2025年以降開業予定



インバウンドゴルファーの獲得強化

マーケットの拡大に合わせた体制の整備・充実

クラブハウスレストランのセントラルキッチン化

仕入れ価格の低減、レベルの均一化、人材不足の解消

会員権販売強化

流通ゴルフ会員権取引強化(日本ゴルフ会)

Information

新規ゴルフ場の取得でゴルフ運営事業強化

「入間カントリー倶楽部」2023年9月1日開業 グループ運営コースは18ヶ所に ※運営提携2コース含

「入間カントリー倶楽部」は、東京から1時間以内の至便なロケーションに位置し、コースコンディションに定評のある、丘陵林間コースです。自然の樹木、自然の地形をそのまま残した挑戦意欲の湧くゴルフコースとなります。アウトコースはフェアウェイが広く距離も長く、ダイナミックなプレーが楽しめます。インコースは距離が短いながらも、その分第一打の落とし場所が難しく、戦略性に富んでいます。

コース所在地	埼玉県入間郡越生町大字如意1159-1
開場日	昭和52年9月18日(1977年)
コース設計	横河建築設計事務所
コース施行	大木建設
総面積	74万平方メートル
ホール数	18H・6,700Y・P72
コースレート	72.4



アクセス

自動車	関越道
	坂戸西スマートICから8km 約15分 鶴ヶ島IC・圏央鶴ヶ島ICから11km 約25分
電車	東武東上線
	池袋駅～坂戸駅 快速急行39分／急行45分 川越駅～坂戸駅 急行13分 ※クラブバス有(坂戸駅からクラブハウスまで20分)

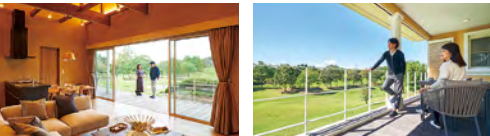
Information

フェアウェイフロントヴィラ事業推進

プライベート空間と開放感が同時に楽しめるゴルフコースに隣接した眺望抜群のヴィラを「スパ&ゴルフリゾート久慈」「瀬戸内ゴルフリゾート」において展開

インバウンドゴルファーの拡大を見据えた高級ヴィラを大熱海国際ゴルフクラブにおいて開発中

雄大なゴルフコースに隣接する完全プライベートの高級ヴィラでは、これまで経験したことのない絶景と開放感による上質なリゾートステイが楽しみいただけます。



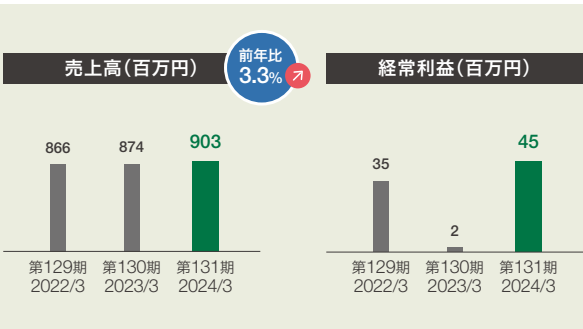
「スパ&ゴルフリゾート久慈」(茨城県)



「瀬戸内ゴルフリゾート」(広島県)

福利厚生事業

福利厚生サービス(ライフサポート倶楽部)、CRM、健康増進サービス提供のためのICT開発



短期的な取組み

当期(2024年3月期)の取組み

- ― 新規契約件数・受注金額が大幅拡大
- ― 大手旅行会社と提携し、メニュー数が業界最大級に
- ― 関東ITソフトウェア健保とのシステム連携構築準備
- ― 自社グループ施設への送客を推進

次期(2025年3月期)の取組み

- ― 新規契約件数・受注金額の増大
(精算システム等、企業メリット訴求による提案)
(法人紹介ルート強化やOEM商品造成の活用)
(関東ITソフトウェア健保との提携開始)
- ― 送客手数料の向上
(キャンペーン施策による利用促進)
- ― 商品・システムの開発強化による
顧客満足度向上(検索横断システムの導入)
- ― 自社グループ施設への送客を推進
- ― グループと会員企業との連携を強化

Information

会員専用ウェブサイト 「MEMBER'S NAVI」のサービス価値向上

検索性の向上と提携施設数の大幅な増加

利便性の大幅な向上により、競合比較での優位性として新規契約獲得につなげる。さらに、満足度向上による利用促進で送客手数料の向上を図る。

「検索横断システム」の開発

- カテゴリーを横断した検索を実現
- 「地図検索」による現在地周辺サービスの提示
- 宿泊については「こだわり条件」に応じた柔軟な絞り込みを実現

中長期的な取組み

独自の強みを活かして 業界モデルの変革を目指す

同業他社と差別化した独自の強みで、新規顧客開拓を図ると同時に、働く人たちのワークライフバランスを支援。将来的な業界モデルの変革を目指す。

「ライフサポート倶楽部」の特徴

- 補助金精算システム
利用実績に応じて補助金を精算・返金する透明性の高い独自の料金体系。(業界他社とは異なるビジネスモデルを展開)
- 利用メニューを自由に広げる「プラスユアチョイス」
領収書の写真をメールで送ることで福利厚生メニューとして利用可能なシステムを開発
- リソルグループ運営施設
会員限定優待価格、出張・企業研修向けプラン提供
- 最大級の提携宿泊施設数 日本旅行・JTBと提携
- 快適な検索・予約 検索横断システム導入
- カフェテリアプラン 取扱手数料が業界他社の1/3

Information

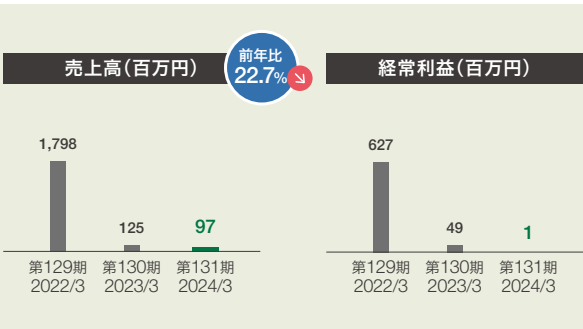
関東ITソフトウェア健康保険組合との提携

被保険者に対して宿泊プランを提供し、年間通した利用促進を図るとともに、自社グループ施設への送客の更なる拡大を目指す。



再生エネルギー事業

太陽光等の自然エネルギー事業、太陽光設備の販売・管理業務、コンサルティング



短期的な取組み

当期(2024年3月期)の取組み

- ― 「リソルの森」内1.5MW太陽光発電設備において年間約140万KWを売電
- ― メガソーラー施設の用地賃貸・管理受託

次期(2025年3月期)の取組み

- ― 新たな太陽光発電設備(地産地消型含)開発の推進

中長期的な取組み

太陽光発電の活用で「地球にやさしい」を実践

ソーラーカーポート事業の推進

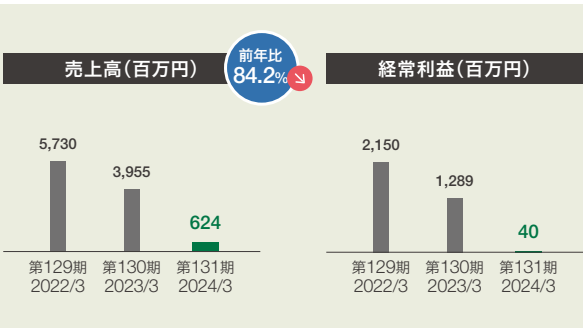
グループゴルフ場において新規計画を検討
※現在、久慈、中京、瀬戸内において稼働中

売電と地産地消2つの事業分野で展開を図る

ゴルフ場の土地や建物に太陽光発電設備を開発

投資再生事業

運営施設のバリューアップ型再生、ゴルフ場にヴィラを建設したリゾート型再生、ゴルフ場の再エネ転用



短期的な取組み

当期(2024年3月期)の取組み

- ― 販売用不動産として
ゴルフ場敷地内に開発した太陽光発電用地を売却
- ― 新規ゴルフ場を取得(入間カントリー倶楽部)

次期(2025年3月期)の取組み

- ― 新規運営施設の取得に向けた取組み推進
- ― 運営施設のバリューアップ・活性化

中長期的な取組み

運営事業拡大に向けた新規運営施設の開拓に注力

新規ゴルフ場の取得に向けた取組み推進

新規事業の構築推進

ヴィラ建設によるリゾート型再生
ゴルフ場の再生可能エネルギー用地への転用
(既存ゴルフ場の一部含む)
海外へのホテル及びゴルフ事業の展開

ESG・サステナビリティ

3つの「やさしい」の実践により 企業価値向上を図り、持続可能な開発目標(SDGs)の 達成に向けて貢献してまいります。



リソルグループは、「あなたのオフを、もっとスマイルに。」を価値基準とし、事業を通じて「いきがい・絆・健康・くつろぎ」を提供することで社会貢献を目指します。また、サステナビリティ経営の根幹として長期方針「人にやさしい」「社会にやさしい」「地球にやさしい」の3つの「やさしい」の実践を掲げ、ESG経営の基盤強化とイノベーションにより企業価値向上を図ります。環境の変化や多様化するニーズに対応しながら社会課題を解決し、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けて貢献してまいります。





事業を通じて、“いきがい・絆・健康・くつろぎ”を実現していきます。



各事業において “いきがい・絆・健康・くつろぎ”を提供する 様々なサービスを展開

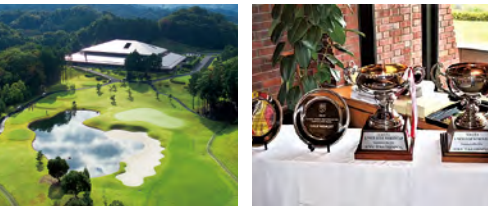
- リソルの森において健康指導プログラムの提供
- ライフサポート倶楽部による健康経営のサポート
- ホテルにおいて健康的な朝食(Eatwell Breakfast)の提供

スポーツ振興を通して 輝く女性と子どもたちの未来を応援

「子どもたち」と「女性」をテーマにスポーツ振興の取り組みを行っており、その活躍を応援しています。

- コナミオープン水泳競技大会への協賛
- 女子トライアスロン選手とのスポンサー契約(上田藍選手・岸本新菜選手)
- 「プリアストンレディスオープン」への協賛・会場協力
- 『2023トヨタジュニアゴルフワールドカップ Supported by JAPAN AIRLINES』への会場協力

※会場協力は「中京ゴルフ倶楽部 石野コース」にて実施



人的資本投資を強化し、 従業員の“いきがい・絆・健康・くつろぎ”を実現

『健康経営優良法人 2024(大規模法人部門)』認定

経済産業省・日本健康会議が主催する健康経営優良法人認定制度において、優良な健康経営を実施している企業として『健康経営優良法人 2024(大規模法人部門)』の認定を受けました。

- 健康経営戦略マップの策定・開示
- 健康保険組合とのコラボヘルス推進(社員に健保アプリの導入を奨励)
- 健康経営評価指標の見直し
- 保健師による社員への健康情報セミナーの実施

リソルグループは『健康経営優良法人』の継続的な認定を目指して、今後も「健康経営」を中心に人的資本投資を継続的に実践、推進してまいります。



「令和6年能登半島地震」への災害義援金

被災地の復興支援のためグループ運営施設において義援金を募りました。(当社拠出金とあわせて2024年4月25日に日本赤十字社を通じて寄付しました。)



事業を通じて、お客様、株主様、お取引先、従業員などすべてのステークホルダーとの友好関係を維持していきます。



基本姿勢

グループとしてのコンプライアンスの基本方針である「良識ある『市民企業』としての事業活動」「顧客からの信頼獲得」「適正な会社運営」を通じたコーポレートガバナンスの強化に努めております。会社経営のあり方としては「内部統制基本方針」に基づき、株主総会、取締役会、監査役会などの経営上の意思決定機関の強化・充実を図るとともに、コンプライアンス、リスクマネジメント、人材育成、環境などへの取り組みを推進することで、リソルグループとかわりのあるすべてのステークホルダーからの信頼に応え続けられる企業を目指しております。

コーポレートガバナンス体制

当社では社外取締役、社外監査役、執行役員制度を導入し、監査役会においては社外監査役がその過半を占めております。うち1名を、独立役員として東京証券取引所に届け出ております。取締役会、監査役会では、開催のたびに、外部の有識者である社外取締役や社外監査役から多数の有益な意見が提言され、経営監視という取締役会ならびに監査役会の機能は十分に果たされているものと認識しております。

コンプライアンス強化への取り組み

コンプライアンスに関する取り組みとしては、リソルグループのコンプライアンスに対する姿勢を示す「リソルグループコンプライアンスポリシー」を制定し、社員全員が守るべきルールを具体的に記載した「コンプライアンスハンドブック」の全社員への配布・教育を実施しております。また、企業不祥事を未然に防止すべく、内部通報制度を整備するとともに、各種ハラスメント防止等にかかわる全社的な教育も推進しております。なお、コンプライアンスへの対応組織としては、監査役・内部監査室及びコンプライアンス担当部門が取締役会ならびに事業部門と連携して事業所への監査も含めた全社的な予防活動、啓発活動を行っております。



リスクマネジメント対応

会社が巻きこまれる恐れのある様々なリスクの予防、ならびにリスク案件の発生時に迅速・適切な対応を可能とするよう、全社的なリスクマネジメント委員会を設置。「リスクマネジメント基本規程」を制定するとともに、企業倫理ヘルプラインを通し、各拠点での身近にひそむ不正やリスクをいち早く認識し早期解決に努める体制を整えております。



事業を通じて、省エネ、再生可能エネルギー、緑地保全、森林整備などを行い、地球を大切にしています。



温室効果ガス排出量を測定(Scope1・2・3)

TCFD提言に基づくサステナビリティ情報開示にむけ、2023年度に「TCFD委員会」を設置。集計した温室効果ガス排出量のデータについては「有価証券報告書」にて開示しています。気候変動に係るリスク及び収益機会が自社の事業活動や収益等に与える影響についての分析や詳細な目標設定など、必要な開示内容の準備が整い次第開示を行ってまいります。

グループでの各種取り組み

- 脱プラスチックの推進(木製・紙製・バイオマス含有製品の利用や、バイキング形式でのアメニティ配布等)
- 間伐材等の活用、廃材の再利用、刈芝の堆肥化等の研究
- ゴルフ場での雨水・井戸水・再生水等の利用・ミスト散布
- ゴルフ場における森林保全
- 植樹活動支援(リソルゴルファーの森)

地産地消型の太陽光発電を 運営施設で活用

●ソーラーカーポート

駐車場発電したクリーンエネルギーをゴルフ場クラブハウスで利用(現在、3ヶ所のグループゴルフ場で稼働中)



●「リソルの森」地産地消エネルギーシステム

敷地内の太陽光発電設備から「メディカルトレーニングセンター」に専用線を結び、年間消費電力の約4割をクリーンエネルギーで賄う。余剰分は真名CCのクラブハウスでも使用(年間消費電力の約1割)

「世界環境環境デー」に関連したTV特番へCM提供

「Good For the Planet地球の未来ストーリー」日本がつなげる世界のスマイル」 2023年6月3日放送



全国に広がるリソルグループの運営施設

(2024年6月30日現在)



宿泊施設 | 全94施設

“リソルホテルズ”ブランド

「ホテルリソルトリニティ」シリーズ

- 北海道 | ホテルリソルトリニティ札幌
石川県 | ホテルリソルトリニティ金沢
京都府 | ホテルリソルトリニティ京都
大阪府 | ホテルリソルトリニティ大阪
福岡県 | ホテルリソルトリニティ博多
沖縄県 | ホテルリソルトリニティ那覇

「ホテルリソル」シリーズ

- 北海道 | ホテルリソル札幌 中島公園
ホテルリソル函館
東京都 | ホテルリソル上野
ホテルリソル秋葉原
ホテルリソル池袋
ホテルリソル町田
神奈川県 | ホテルリソル横浜桜木町
愛知県 | ホテルリソル名古屋
岐阜県 | ホテルリソル岐阜
京都府 | ホテルリソル京都 河原町三条
ホテルリソル京都 四条室町
長崎県 | ホテルリソル佐世保

「ホテルリソルステイ」シリーズ

- 東京都 | ホテルリソルステイ秋葉原

キャンピング型宿泊施設

- 東京都 | リソルボシュテル東京浅草

ペット同伴ホテル

「ペット&スパホテル」シリーズ

- 栃木県 | ペット&スパホテル那須ワン
静岡県 | ペット&スパホテル伊豆ワン
ペット&スパホテル伊豆高原

リゾート型施設

- 千葉県 | Sport & Do Resort リソルの森
●ホテルトリニティ書斎
●ログハウス、テントキャビン、紅葉乃湯
(グランヴォー スパ ヴィレージ)
●オートキャンプサイト
●メディカルトレーニングセンター
(スポーツ・健康増進施設)
●フォレストアカデミー、森のホール(会議・研修施設)
●ターザニア(アクティビティ施設)

ゴルフリゾート(フェアウェイフロントヴィラ)

- 茨城県 | スパ&ゴルフリゾート久慈
広島県 | 瀬戸内ゴルフリゾート

滞在型貸別荘 リソルステイ

「スイートヴィラ」シリーズ

- 栃木県 | スイートヴィラ 那須高原カシエッタ
スイートヴィラ 那須湯本WADO ヴィレージ
スイートヴィラ 那須フォレストハウス
スイートヴィラ 那須高原テラス
スイートヴィラ 那須高原フィンランドログ
スイートヴィラ 那須高原ログMoiMoi
スイートヴィラ NASU四季リゾート
スイートヴィラ 那須高原Doggy's オハナ

ゴルフ場 | 全18施設

直営ゴルフ場

- 茨城県 | スパ&ゴルフリゾート久慈
栃木県 | 南栃木ゴルフ倶楽部
益子カントリー倶楽部
埼玉県 | 北武蔵カントリークラブ
入間カントリー倶楽部
千葉県 | 真名カントリークラブ 真名コース
真名カントリークラブ 真名ゲレー・プレーヤーコース
木更津東カントリークラブ
静岡県 | 大熱海国際ゴルフクラブ
長野県 | 望月リソルゴルフクラブ
愛知県 | 中京ゴルフ倶楽部 石野コース
京都府 | 関西カントリークラブ
和歌山県 | 有田リソルゴルフクラブ
兵庫県 | 三木よかわカントリークラブ
広島県 | 瀬戸内ゴルフリゾート
佐賀県 | 唐津ゴルフ倶楽部

運営提携ゴルフ場

- 山梨県 | 大月カントリークラブ
兵庫県 | 西脇カントリークラブ

「スイートヴィラマンズリー」シリーズ

- 栃木県 | スイートヴィラマンズリー 那須高原カントリーハウス
スイートヴィラマンズリー ロウジール那須
スイートヴィラマンズリー Green Forest NASU
山梨県 | スイートヴィラマンズリー シェスタ河口湖
スイートヴィラマンズリー 河口湖 ザ・スリー
スイートヴィラマンズリー 河口湖スポルシオンII
スイートヴィラマンズリー ウッドハウス河口湖富士桜
スイートヴィラマンズリー ロイヤルリゾート山中湖
スイートヴィラマンズリー The Yellow House 小瀬沢
スイートヴィラマンズリー ロイヤルリゾート山中湖 フレンチブルドッグ
静岡県 | スイートヴィラマンズリー 熱海アピタシオン
スイートヴィラマンズリー Tete heim 南熱海 101
長野県 | スイートヴィラマンズリー 軽井沢ヴィラ
スイートヴィラマンズリー キンケ滝ピラ
スイートヴィラマンズリー 軽井沢キンケ滝
スイートヴィラマンズリー 軽井沢キンケ滝シャレー
スイートヴィラマンズリー 旧軽井沢 ヴィラ三笠パーク
スイートヴィラマンズリー 軽井沢72ゴルフコースサイドヴィラ
スイートヴィラマンズリー 軽井沢T&Hハウス
スイートヴィラマンズリー ヴィラ夢科
スイートヴィラマンズリー 軽井沢キンケ滝山荘 閑居庵
スイートヴィラマンズリー 軽井沢高原別荘 離山
スイートヴィラマンズリー 借宿 軽井沢アメリカンハウス

「スイートヴィラキュレーション」シリーズ

- 静岡県 | スイートヴィラ キュレーション熱海 桃乃八庵
スイートヴィラ キュレーション熱海 桃山雅苑
スイートヴィラ キュレーション熱海 須藤水園

株主優待制度 「RESOLファミリー商品券」を贈呈いたします

① 株主優待の贈呈時期

次の基準日において株主優待を贈呈いたします。

基準日	発送予定時期	有効期間
3月末日	当年7月	当年8月1日～翌年7月31日



RESOL ファミリー商品券

株主カード

③ 株主優待のご利用について

（１）株主優待のご利用方法

利用対象者	利用可能枚数
株主様ご本人またはその2親等以内のご親族、及びご利用対象者が利用される際に同伴される方	1日1精算20枚(40,000円)まで ※添い寝など、料金が発生しないお客様はご利用いただけます。

利用可能メニュー
原則、運営施設のフロントで精算できるコト(体験)商品関連メニュー(宿泊プラン、ゴルフプレー、アクティビティ、直営レストラン) ※ショップ・フロント販売はご利用いただけません。 ※対象施設は公式ホームページ「IR・投資家の皆様へ」でご確認ください。 (https://www.resol.jp/ir/)

② 株主優待の内容

当社の株式を100株以上ご所有の株主様へ以下の株主優待を贈呈いたします。

「RESOLファミリー商品券」

リソルグループが運営する施設でご利用いただけます。

ご所有株式数	商品券(2,000円分/枚)
100株以上300株未満	10枚(20,000円分/年間)
300株以上500株未満	15枚(30,000円分/年間)
500株以上	20枚(40,000円分/年間)

※当社グループの運営施設は変更される場合がございます。

（２）ご利用時の留意点

- 「RESOLファミリー商品券」「株主カード」の利用対象者以外への譲渡はできません。
- 「株主カード」のご提示がない場合、ご利用いただけません。
- その他のリソルグループ発行の商品券、割引券と併用可能です。
- 施設の都合により利用除外日が設定されている場合や利用可能メニューが変更される場合がございます。
- 各種クラブの入会金・月会費・年会費・各種キャンセル料、ショップ・フロントでの物品購入、自動販売機で精算するもの、施設内テナント店舗ではご利用いただけません。
- 予約は施設まで直接ご連絡ください。(電話・公式サイト)
- 現金とのお取替え、払い戻し、また、釣銭のお返しはいたしません。
- 金券ショップやオークションサイト等での売買は認めておりません。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	毎年3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日。
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話番号 0120-232-711(通話料無料) (土・日・祝日を除く9時～17時) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告方法	公告は当社のホームページに掲載いたします。 公告掲載URL https://www.resol.jp (ただし、ホームページに掲載できない事故その他やむを得ないときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取・買増請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、下記特別口座の口座管理機関(三井住友信託銀行)にお問い合わせください。
【連絡先】三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話番号:0120-782-031(通話料無料)(土・日・祝日を除く9時～17時)
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店にお申出ください。
【連絡先】電話番号:0120-232-711(通話料無料)(土・日・祝日を除く9時～17時)
【ホームページ】https://www.tr.mufg.jp/daikou/
- 少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて
新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要があります。ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。
NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

会社概要

会社概要

(2024年3月31日現在)

商号	リソルホールディングス株式会社 RESOL HOLDINGS Co., Ltd.
設立	1931年2月27日
資本金	3,948,088,000円
株式	発行可能株式総数 8,000,000株 発行済株式の総数 5,564,200株 株主数 13,108名 上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場 (コード:5261)
従業員数	グループ従業員数 1,796名
グループの主な事業内容	・ホテル運営事業 ・ゴルフ運営事業 ・リソルの森(CCRC)事業 ・福利厚生事業 ・再生エネルギー事業 ・投資再生事業
主要グループ会社	リソル株式会社 リソルの森株式会社 リソルライフサポート株式会社 リソル総合研究所株式会社 リソル不動産株式会社 ※その他グループ会社は有価証券報告書でご確認ください。

大株主

(2024年3月31日現在)

株主名	持株数(株)	自己株式を除く持株比率(%)
三井不動産株式会社	1,725,100	31.05
コナミグループ株式会社	1,132,900	20.39
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・ミサワホーム口)	342,000	6.15
リソルグループ取引先持株会	86,800	1.56
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	75,700	1.36
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	54,700	0.98
平田 秀明	13,413	0.24
モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社	11,414	0.20
BNP PARIBAS NEW YORK BRANCH -PRIME BROKERAGE CLEARANCE ACCOUNT	11,400	0.20
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	11,200	0.20

※持株比率は自己株式(8,695株)を控除して計算しております。

体制

(取締役・監査役・執行役員)

(2024年6月27日現在)

取締役会長 会長執行役員	平田 秀明 取締役会議長
代表取締役社長 社長執行役員	大澤 勝 グループ経営全般 担当 グループ経営連絡会議長 経営企画 担当 内部監査 管掌 リソルライフサポート株式会社 代表取締役会長
取締役 常務執行役員	星野 正 グループ広報・IR 担当
取締役 執行役員	小嶋 康司 総務 担当 経理 管掌
社外取締役	海藤 明子
社外取締役	東尾 公彦
常勤監査役	岩場 潔
社外監査役	伊藤 博文
社外監査役	水谷 学
グループ上席 執行役員	宮野 洋行 リソル総合研究所株式会社 代表取締役社長
グループ上席 執行役員	佐野 直人 リソル株式会社 代表取締役社長
グループ 執行役員	曾谷 友紀 リソルの森株式会社 代表取締役社長
グループ 執行役員	佐治 重仁 株式会社ジェーゾーク慈 代表取締役社長 大熱海国際ゴルフ株式会社 代表取締役社長 瀬戸内ゴルフリゾート株式会社 代表取締役社長 ※他のグループ会社の兼務は記載省略
グループ 執行役員	田中 秀幸 リソルライフサポート株式会社 代表取締役社長